



平成 27 年 5 月 12 日

各 位

本社所在地	東京都新宿区北新宿二丁目 21 番 1 号
会 社 名	健康コーポレーション株式会社
代 表 者	代表取締役社長 瀬戸 健
コード番号	2928 札幌証券取引所アンビシヤス
問合せ先	取 締 役 香西 哲雄
電 話 番 号	03-5337-1337
U R L	<a href="http://www.kenkoucorp.co.jp/">http://www.kenkoucorp.co.jp/</a>

子会社（夢展望株式会社）の適時開示に関するお知らせ

当社子会社である夢展望株式会社は、本日、下記の適時開示を行いましたので、別紙のとおりお知らせいたします。

- ・棚卸資産評価損の計上に関するお知らせ
- ・個別業績の前期実績値との差異に関するお知らせ

以上



平成 27 年 5 月 12 日

各 位

会 社 名 夢展望株式会社  
代表者名 代表取締役社長 岡 隆宏  
(コード：3185、東証マザーズ)  
問合せ先 取締役管理本部長 阪田 貴郁  
(TEL. 072-761-9293)

### 棚卸資産評価損の計上に関するお知らせ

当社は、平成 27 年 3 月期（平成 26 年 10 月 1 日～平成 27 年 3 月 31 日）におきまして、下記のとおり棚卸資産評価損を計上することといたしましたので、お知らせいたします。

#### 記

#### 1. 棚卸資産評価損の計上について

当社が保有する棚卸資産に関しましては、平成 27 年 2 月 12 日付「人員削減等の経営合理化の取り組みに関するお知らせ」において棚卸資産評価損として 150 百万円ほど見込んでいた旨公表しておりましたが、棚卸資産評価損 205 百万円を売上原価に計上いたしました。

差異が発生している理由は、平成 27 年 8 月に現在の物流業務委託先である株式会社 JP ロジサービスの契約が満了となるため、倉庫面積を抑制し、保管費用を大幅に引き下げる経営上の必要が高いと判断し、倉庫面積圧縮に伴う商品在庫圧縮により、当該商品を処分可能価額迄追加で引き下げたため、当初見積もりから差異が生じております。

#### 2. 業績に与える影響

上記の棚卸資産評価損は、本日付で公表いたしました「平成 27 年 3 月期 決算短信」に反映されております。

以 上



平成 27 年 5 月 12 日

各 位

会 社 名 夢 展 望 株 式 会 社  
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 岡 隆 宏  
(コード番号 : 3185 東証マザーズ)  
問 合 せ 先 取 締 役 管 理 本 部 長 阪 田 貴 郁  
( TEL. 072-761-9293 )

## 個別業績の前期実績値との差異に関するお知らせ

平成 27 年 3 月期（平成 26 年 10 月 1 日～平成 27 年 3 月 31 日）の個別業績と前期実績値との間に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

### 記

#### 1. 平成 27 年 3 月期 通期個別業績と前期実績値との差異

	売上高	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
平成 26 年 9 月期 通期実績 (A)	百万円 4,974	百万円 △908	百万円 △993	円 銭 △707.93
平成 27 年 3 月期 通期実績 (B)	百万円 2,116	百万円 △639	百万円 △749	円 銭 △526.02
(参考) 平成 26 年 9 月期 第 2 四半期実績	百万円 2,907	百万円 △223	百万円 △264	円 銭 △188.06

※ 本記載の当期実績は、この開示時点において、金融商品取引法に基づく財務諸表の監査手続きが実施中です。

※ 本記載数値情報は、表示単位未満の端数切捨て、増減率の小数点以下第 2 位切捨て小数点第 1 位まで記載しております。

#### 2. 差異の理由

平成 27 年 3 月期は、決算期変更に伴い 6 ヶ月の変則決算を行ったことにより、売上高が減少致しました。また経常利益及び当期純利益につきましては、当社が保有する棚卸資産に関しまして、当社ブランド商品の販売不振に伴い、ブランドの廃止及び売れ残り在庫商品の収益性が低下したことにより、棚卸資産評価損 205 百万円を売上原価に計上し、収益力強化の早期実現に向けた構造改革の一環として希望退職の募集を実施し、これに伴う特別損失 73 百万円を計上したことにより、当期純損失となりました。

以上